

地域に根差した実践型小水力発電学校エネルギー技術者養成事業による担い手づくり ～集落プロジェクトから福井型シュタットベルケを目指して～

活動地域  福井県



大滝町で開催した自然エネルギー学校の様子

課題

発電事業と人材育成の両者を両輪で進めることこそが課題であり、地域に寄り添って地域に必要なことが何かを考え、地域の中で課題解決できる人材を育てること。

目標

実践型教育プログラムを継続的に実施し、自然エネルギーの重要性に対して、プログラム修了生の意識が芽生え、地域発電事業（シュタットベルケ）計画が立案されるようになること。



今後の展望

計画を着実に実施しながら、関係役所への円卓会議等の要望を出すことにしている。担当部署が縦割りの弊害をなくし、各部署横断的な協議の場ができるよう、福井県環境政策課の担当者を通じて、各市町の担当部署の連携を図る予定。

つづける助成

1年目

実践

自然エネルギー学校
基礎講座 4回

見学会 3回

今年度計画の達成度 100%

目標達成度 30%

苦労した点と工夫した点

■ 苦労した点

仕事終わりの午後7時からの開催は、運営上かなり困難であったが、意識のある役員に事前をお願いして解決を図った。

■ 工夫した点

見学会のための予算がなかったので、福井県が出している助成を得て実施した。

活動内容と成果

活動内容は、自然エネルギー学校講座を計4回を実施した。延べ人数で計74人が参加した。大滝地区以外からも「里山協議会」の参加があり、地域の担い手の育成に貢献できるような成果があった。そして、「里山協議会」からの要請で、小水力発電の設置ができる可能性のある適地調査も実施した。また、予定していた見学会を3回実施し、計50人が参加した。対象となる大滝町にある岡本砂防ダム、福井県大野市黒谷発電所、岐阜県石徹白の小水力発電施設などを見学した。



大野市黒谷川発電所の見学風景

〒918-8525
福井県福井市花堂北1-7-25
株式会社サンワコン
エネルギー開発部内
電話：090-1394-9964
E-mail：yoriyasumasuda310@gmail.com
HP：https://f-water.org

